

笠岡湾干拓地で飼料用トウモロコシ二期作目の収穫始まる

1 市町村名 笠岡市

2 内 容

笠岡湾干拓地内の大規模酪農家が設立した（農）干拓コントラ（組合長：竹信博巳、組合員5名）は飼料費の低減と堆肥の有効利用を目的に、飼料用トウモロコシの二期作栽培に取り組んでいる。7月末から8月中旬に播種した二期作目を11月に3回に分けて合計196.7haの収穫・調製を行う。県民局では6品種の収量調査を行い、品種毎の特徴についてコントラ組合員に資料提供した。

今年度の二期作栽培については、8月に外来害虫「ツマジロクサヨトウ」の発生で、蔓延防止対策を行った。初期生育時に害虫による食害が一部あったが、天候に恵まれ概ね順調に生育した。収量は昨年と比べてほぼ同様であり、子実割合が多く充実していた。

コントラ定例会で、今年度の反省を踏まえ次年度計画について協議する。

3 特記事項・補足事項

二期作6品種、7ほ場の平均単収は4,484kg。熟期は未熟期～乳熟期。

県民局は収穫直前に収量調査を実施するとともに、大規模酪農経営の安定を図るため、飼料作物の生産・給与及び飼養管理について指導している。

4 関連事業

粗飼料確保緊急対策事業